

2013年10月1日

報道関係各位



伊藤忠都市開発 2013年度グッドデザイン賞 2部門2プロジェクトで受賞

グッドデザイン・ベスト100に選出

「官民協働によるコミュニティガーデン活動」、「クレヴィア辰巳」
—7年連続受賞—

伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区、社長/辻村 茂)は、2013年度「グッドデザイン賞」(公益財団法人日本デザイン振興会主催)を、下記のプロジェクトで受賞致しました。今般の受賞により7年連続の受賞となります。

【2013年度グッドデザイン賞 受賞プロジェクト・概要】

①「官民協働によるコミュニティガーデン活動」 グッドデザイン・ベスト100に選出

東京都初の官民協働によるコミュニティガーデンづくり。新築分譲マンション「パークフロントテラス亀戸」に隣接する公園において「コミュニティガーデン活動」を推進。

②「クレヴィア辰巳」

湾岸エリアに位置し、都心5Km圏内、緑と水辺の潤いを感じることが出来る恵まれたロケーション。多様なライフスタイルに応える居住空間を住まわれる方に提案。

※①「官民協働によるコミュニティガーデン活動」については、本年度グッドデザイン賞受賞対象の中から、未来を示唆するデザイン100件として「グッドデザイン・ベスト100」に選出されました。金賞等特別賞の候補として、「グッドデザイン・ベスト100 デザイナーズプレゼンテーション(11月1日~4日・東京ミッドタウンにて)」の場で公開プレゼンテーションを予定しております。

①「官民協働によるコミュニティガーデン活動」

(応募カテゴリー:個人によるNPO活動、コミュニティ活動、社会貢献活動)

概要:江東区の「シティ・イン・ザ・グリーン」理念の下、伊藤忠都市開発株式会社と株式会社コスモスイニシアがマンション建設に伴う地域貢献、都市緑化推進及び新旧住民交流・コミュニティ形成を目的に、建設地隣接の江東区立亀戸七丁目南公園において『コミュニティガーデン活動』を推進。公園を管理する江東区了承の下、公園美化を目的とした近隣住民参加のワークショップを開催し、ワークショップ内容に基づく改修工事を実施。工事完了後、区民団体による公園維持管理活動(総勢約177名参加)を約一年に亘りサポートし、平成24年12月「コミュニティガーデン」が結成。東京都で初の官民協働による「コミュニティガーデンづくり」となった。



みんなで考えて、みんなで公園づくりに参加しました！



Before 以前の亀戸七丁目公園



After 改修後



【グッドデザイン賞審査委員の評価】

緑化を重要視する開発は、現代において頻繁に見られる。緑化の本質的な目的とは、より良い地域生活の創造であり、そのプロセスにも利用価値を見いだすことができる。公園の緑化を庭作りとして設定。マンションの新規住民と近隣住民が協力して創り上げることによって、地域のコミュニケーションを促進する。[RET]『コミュニティガーデン』活動はその着眼点を現実化するために様々なアプローチを行った。長期的な緑化推進理念を持つ江東区との協議を重ねることで、推進体制を確立することに成功。そして主役となる住民に活動のコンセプトが正確に伝わるよう、ワークショップを複数回開催した。[RET] 結果『自ら創り上げていく』という当事者意識が喚起され、官民協働による『コミュニティガーデンづくり』は現実のものとなった。行政と住民の間にあった隔たりを解消するノウハウ、地域に貢献するプログラムの先駆けとして高く評価する。

②「クレヴィア辰巳」（東京都江東区辰巳、新築分譲マンション、応募カテゴリー：住宅・住宅設備）

概要: 東京メトロ有楽町線「辰巳」駅徒歩9分、2棟全124戸の集合住宅。ダイナミックに進化し続ける東京の中で、大きな変貌を遂げている湾岸エリアに位置し、都心5km圏内の恵まれたロケーションに加えて、豊かな緑と水辺の潤いも身近に感じることが出来る。住戸空間は、1タイプ最大9通りのメニュー・プランを用意。3部屋ある洋室のひとつを、居室×収納として有効活用。居室は多様なライフスタイルに応える居住空間を、収納は単に空間を設けるだけでなく、収納アイテムや使われ方を考えたスペースを用意。多様なライフスタイルに応える居住空間を住まわれる方に提案した。



【グッドデザイン賞審査委員の評価】

東京湾岸の辰巳に建てられた中規模の集合住宅である。全体の平面計画や外観のデザインは、南面バルコニー、北面廊下という通常の集合住宅と変わることはないが、同一サイズの戸のなかで、ライフスタイルに合わせて様々なプランを用意している点がユニークである。適正な価格で都心の多様な家族構成やライフスタイルに対応した集合住宅を提供する地道な試みとして評価したい。

※当社『グッドデザイン賞受賞』紹介ウェブページ: sumai-design.jp/

弊社は、今後も各プロジェクトの取り組みにおいて異業種とのコラボレーション等により、住まう方にとっての豊かな暮らしを提案し、新たな生活価値の創造を目指して参ります。

＜グッドデザイン賞について＞

グッドデザイン賞は、1957年に通商産業省(現経済産業省)によって創設された「グッドデザイン商品選定制度(通称Gマーク制度)」であり、以来50年以上にわたって、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」を顕彰し続けている制度です。その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、受賞数は55年間で約38,000件にのぼります。受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められ、創設以来約半世紀以上にわたり、「よいデザイン」の指標として、その役割を果たし続けています。

〈グッドデザイン・ベスト 100 について〉

グッドデザイン・ベスト 100 は、本年度全受賞対象の中でも、「明日を切り拓く力をもったデザイン」、「未来を示唆するデザイン」、「成熟分野での高度なものづくりが実践されている」、「成長分野でのデザインの可能性を示している」などの観点から、とくに高い評価を得て選出された 100 件です。

本件に関するお問い合わせ先